

広報 しよきんべつ

メール登録

☆登録ご希望の方は、
お名前を添えて送
信願います。



初山別小学校入学式

2023

5

NO.653

令和5年度 初山別村各会計予算の概要

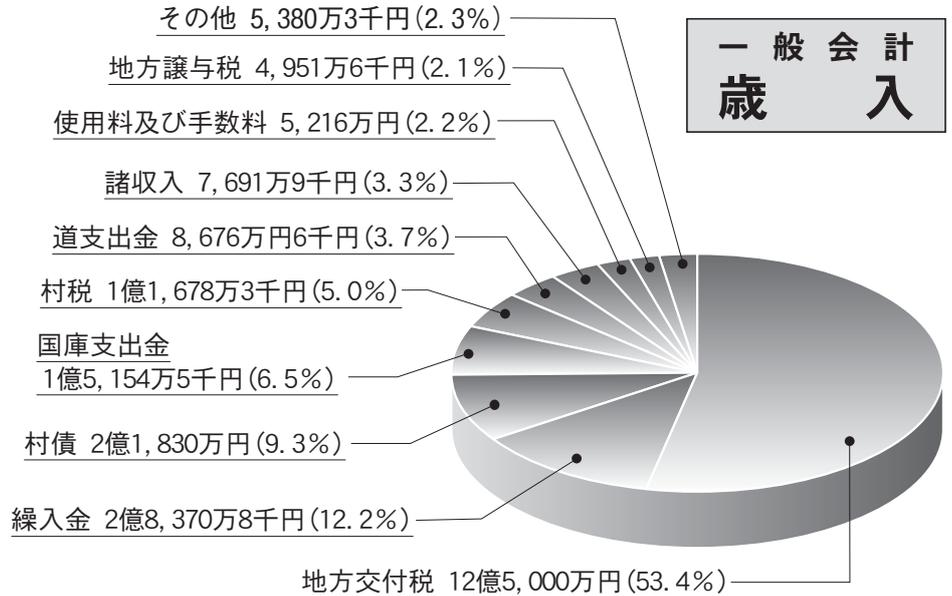
一般会計

23億3,950万円

(前年度比 2,950万円増)

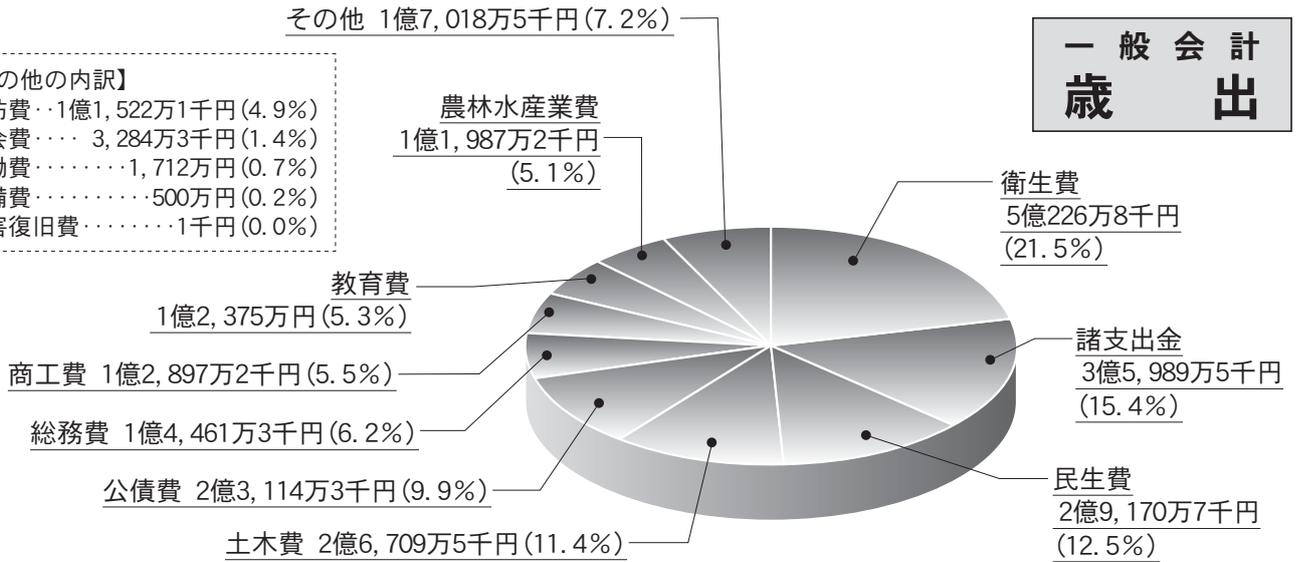
【その他の内訳】

- 地方消費税交付金
..... 2,594万5千円(1.1%)
- 財産収入 1,177万1千円(0.5%)
- 繰越金.....1,100万円(0.5%)
- 環境性能割交付金
..... 271万3千円(0.1%)
- 法人事業税交付金
..... 114万7千円(0.1%)
- 分担金及び負担金
..... 45万円(0.0%)
- 株式等譲渡所得割交付金
..... 35万3千円(0.0%)
- 配当割交付金 23万3千円(0.0%)
- 地方特例交付金 15万円(0.0%)
- 利子割交付金 3万6千円(0.0%)
- 寄附金.....4千円(0.0%)
- 交通安全対策特別交付金
..... 1千円(0.0%)



【その他の内訳】

- 消防費.....1億1,522万1千円(4.9%)
- 議会費..... 3,284万3千円(1.4%)
- 労働費.....1,712万円(0.7%)
- 予備費.....500万円(0.2%)
- 災害復旧費.....1千円(0.0%)

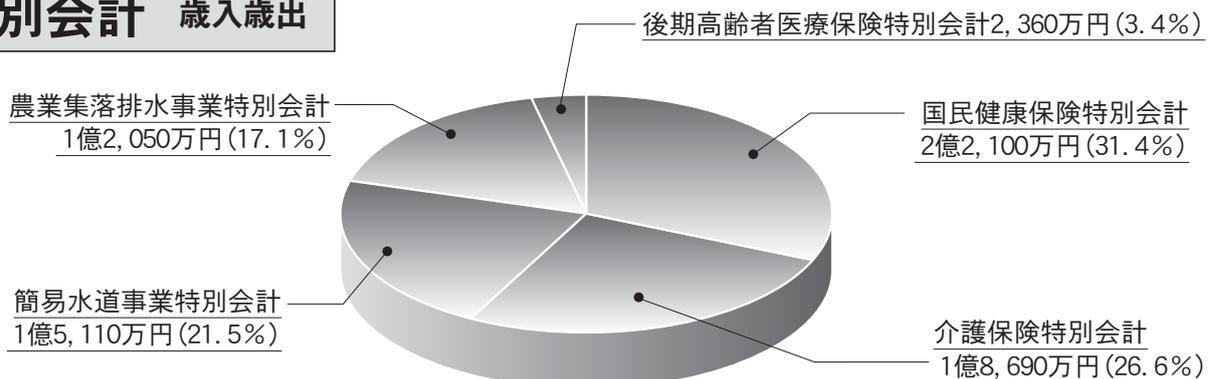


特別会計

7億310万円

(前年度比 1,670万円減)

特別会計 歳入歳出



一般会計予算の主な使いみち

(各科目(太字)の後のかっこ内は主な担当課)

【議会費(議会事務局)】

▼議会費 (議員報酬ほか)…………… 3,284万3千円

【総務費(総務課・企画振興室)】

▼一般管理費 (庁舎等警備委託料、留萌地域共同総合行政電算システム利用負担金ほか)… 4,974万円
▼国鉄代替輸送対策費 (生活交通路線等維持費補助金、高校通学定期運賃補助金ほか)… 2,182万8千円
▼地域おこし協力隊事業費 (地域おこし協力隊業務委託料ほか)…………… 1,998万2千円
▼財産管理費 (修繕料、村有車庫屋根葺替工事請負費ほか)…………… 1,280万8千円

【民生費(住民課)】

▼障害者自立支援費 (障害福祉サービス費ほか)…………… 6,480万6千円
▼老人福祉費 (介護保険特別会計繰出金、生活支援事業委託料ほか)… 5,859万1千円
▼高齢者生活福祉センター運営費 ……………… 5,842万6千円
▼後期高齢者医療費 (療養給付費負担金、後期高齢者医療保険特別会計繰出金ほか)… 2,881万8千円
▼児童福祉総務費 (家庭保育所等地域給付費負担金ほか)…………… 2,017万円

【衛生費(住民課)】

▼衛生施設費 (羽幌町外2町村衛生施設組合負担金ほか)…………… 2億2,154万3千円
▼特別会計繰出金 (特別会計繰出金(簡易水道・農業集落排水))…………… 1億5,616万円
▼診療所費 (各診療所運営委託費ほか)…………… 7,482万4千円
▼環境衛生費 (ごみ収集業務委託料ほか)…………… 2,923万1千円

【労働費(経済課)】

▼労働諸費 (初山別事業協同組合補助金、公園等維持管理業務委託料ほか)…………… 1,712万円

【農林水産業費(経済課)】

▼多面的機能支払事業費 (多面的機能支払交付金)…………… 1,975万7千円
▼林業振興費 (村有林森林環境保全整備事業業務委託料ほか)…………… 1,784万7千円
▼中山間地域等直接支払事業費 (中山間地域等直接支払交付金)…………… 1,768万7千円
▼新規漁業就業総合支援事業費 (新規漁業就業総合支援事業補助金)…………… 1,147万6千円

【商工費(経済課)】

▼岬センター運営費 (岬センター管理運営委託料ほか)…………… 6,789万4千円
▼商工業振興費 (村商工会運営事業補助金ほか)…………… 3,658万2千円

【土木費(経済課)】

▼道路新設改良費 (中峰橋補修工事請負費ほか)…………… 1億400万円
▼道路除雪費 (村道等除排雪業務委託料ほか)…………… 9,313万円

【消防費(消防・企画振興室)】

▼消防費 (消防費負担金ほか)…………… 1億779万5千円
▼災害対策費 (防災マップ作成委託料、自主防災組織支援交付金ほか)… 742万6千円

【教育費(教育委員会)】

▼中学校費 (学校管理費)…………… 3,079万4千円
▼小学校費 (学校管理費)…………… 1,576万7千円
▼学校給食費 (スクールランチ配膳管理業務委託料、食糧費ほか)… 1,221万7千円

【公債費(総務課)】

▼公債費 (長期債元金・利子償還金ほか)…………… 2億3,114万3千円

【諸支出金(総務課)】

▼職員給与費 (特別職・一般職給料、各手当及び負担金)…………… 3億4,677万5千円

※予算概要説明書については、役場、自然交流センター、岬センター、有明特別母と子の家、ふれあいの里豊岬館、福祉の家共成館、初山別診療所、J Aるもい初山別支所に配置しております。

議会だより

2023 春 No.106

発行：初山別村議会

編集：議会報発行特別委員会

令和5年5月発行

提出議案と審議結果

議案番号	案 件 名	結果
議案第1号	初山別村個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	可決
議案第2号	初山別村個人情報保護審査会条例の制定について	可決
議案第3号	初山別村行政不服審査法施行条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第4号	初山別村国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第5号	初山別村農業委員会委員の定数に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第6号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	可決
議案第7号	有明特別母と子の家の指定管理者の指定について	可決
議案第8号	ふれあいの里豊岬館の指定管理者の指定について	可決
議案第9号	福祉の家共成館の指定管理者の指定について	可決
議案第10号	初山別村高齢者生活福祉センターの指定管理者の指定について	可決
議案第11号	初山別村コミュニティセンター・初山別村Cosmic-Innの指定管理者の指定について	可決
議案第12号	初山別村観光物産館の指定管理者の指定について	可決
議案第13号	初山別村農林水産物直売所の指定管理者の指定について	可決
承認第1号	専決処分の承認を求めることについて 令和4年度簡易水道事業特別会計補正予算（第9号）	承認
議案第14号	令和4年度一般会計補正予算（第10号）	可決
議案第15号	令和4年度国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第16号	令和4年度介護保険特別会計補正予算（第4号）	可決
議案第17号	令和4年度簡易水道事業特別会計補正予算（第6号）	可決
議案第18号	令和4年度農業集落排水事業特別会計補正予算（第3号）	可決
議案第19号	令和5年度一般会計予算、各特別会計予算	可決
議案第20号	令和5年度国民健康保険特別会計予算	可決
議案第21号	令和5年度介護保険特別会計予算	可決
議案第22号	令和5年度後期高齢者医療保険特別会計予算	可決
議案第23号	令和5年度簡易水道事業特別会計予算	可決
議案第24号	令和5年度農業集落排水事業特別会計予算	可決
発議第1号	初山別村議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	可決

3月 定例会

3月議会定例会は、3月7日・8日の2日間にわたり開かれました。村長提出の議案は、令和5年度一般会計及び各特別会計の予算案をはじめ、条例の制定、指定管理者の指定、一般会計及び特別会計の補正予算など25件で、いずれも審議の結果、原案どおり可決・承認されました。

一般質問では、三谷議員・長谷川議員が村政の執行について、村長の考えをたずねました。また、議員から提出された条例制定1件を可決しました。

条 例

■初山別村個人情報保護の保護に関する法律施行条例
↓個人情報保護に関する法律の改正に伴い新たに制定。

■初山別村個人情報保護審査会条例
↓個人情報保護に関する法律の改正に伴い新たに制定。

■初山別村行政不服審査法施行条例の一部を改正する条例
↓個人情報保護の保護に関する法律の改正に伴う改正。

■初山別村国民健康保険条例の一部を改正する条例
↓国民健康保険法施行令の改正に伴い出産育児一時金の増額改正。

■初山別村農業委員会委員の定数に関する条例の一部を改正する条例
↓初山別村農業委員会委員の定数を11人から10人に改正。

承 認

■専決処分承認について

て【令和4年度初山別村一般会計補正予算(第9号)】
↓548万3千円を追加し26億5,593万6千円に。

指 定 管 理

8件の公の施設について、令和5年4月1日から令和10年3月31日までの5年間にわたる指定管理者を指定。

■有明特別母と子の家
↓有明特別母と子の家運営委員会。

■ふれあいの里豊岬館
↓ふれあいの里豊岬館管理運営委員会。

■福祉の家共成館
↓福祉の家共成館運営委員会。

■初山別村高齢者生活福祉センター
↓社会福祉法人 初山別村社会福祉協議会。

■初山別村高齢者グループホーム
↓株式会社 萌福祉サービス。

■初山別村コミュニティセンター・初山別村Cosmic Inn

株式会社 しよさんべつ振興公社。
■初山別村観光物産館
↓社会福祉法人 新生会障害者支援施設 風連別学園。
■初山別村農林水産物直売所
↓株式会社 しよさんべつ振興公社。

補 正 予 算

■一般会計

↓7,061万7千円を追加し、27億2,655万3千円に。

【ふるさと納税業務委託】
高場議員

委託内容と効果は。
A 加藤総務課長

サイトの立ち上げ、村の代行業務に対するもので、昨年度24件が本年度2月現在で47件と効果を上げています。

【高齢者入浴料扶助費】
高場議員

温泉券について4割前後使用できない方がいると思われるが認識は。

A 小川住民課長
使用方法の変更を行う

ているが、利用が伸びていない状況。利用されなかつた分について調査を行う。

【地域交通対策事業費】
高場議員

しよさまる号の委託費の減額となった要因は。

A 小川住民課長
昨年同期と比べ利用は伸びている状況。職員採用ができず減額となっている。

【自主防災組織支援交付金】
高場議員

自主防災組織設置への支援は。
A 村田副村長

未設置の自治会に対し支援、指導を行う。

■国民健康保険特別会計
↓6,361万5千円を減額し、1億9,843万4千円に。

■介護保険特別会計
↓1,158万6千円を減額し、1億8,562万1千円に。

■簡易水道事業特別会計
↓112万3千円を減額し、1億6,726万8千円に。

■農業集落排水事業特別会計
↓95万1千円を減額し、1億440万円に。

発 議

■初山別村議会の個人情報保護に関する条例
↓議会における個人情報の保護に関して、適切な対応を図るため制定。

提出者 三谷 博子 議員
賛成者 高場志津子 議員
賛成者 鎌田 健治 議員



提出者 三谷議員



三谷 博子 議員

Q 将来に向けての地域ビジョンについて

- ①医療、介護サービス体制の維持について
- ②雇用の場について
- ③少子化・子育て支援の強化について
- ④移住対策の推進について
- ⑤学校などの教育施設の維持について

A 村ならではの取組みを推進したい

将来に向けての地域ビジョンについて

議員

今の地域に住み続けるために必要なことを尋ねたアンケートでは、「医療、介護サービス体制の維持」45%、「雇用の場」23%、「少子化・子育て支援の強化」13%、「移住者対策の促進」、「学校などの教育施設の維持」と続いている。毎年、約30人ほどの人口減少下にある本村において調査を行ったとしても、同様の結果が想定されるため、これを活用し、出来ることから改善につなげていきたいと考え、村長に伺う。

①本村には診療所、歯科診療所が設置されており、問題点は他都市部への通院に影響するバス運行本数の削減、回復と緊急搬送の時間短縮、介護サービス体制の拡充、冬場の交通安全確保である。改善に向けての村長の考えを伺う。
②雇用の場が他町であっても良いと考える時、本村から通勤するメリットを如何に作るか伺う。
③ふじみ保育所での給食の開始と既存の学習塾の無料

化を考えてみてはどうか伺う。
④移住対策の推進については雇用の場から試みてはどうか伺う。

⑤本村スポーツセンターは老朽化が進んでいるが、各種スポーツ振興、冬場の健康維持に寄与している。又、各地区の集会所は村民憩いの場、親睦の場として活躍している。改修、修復、修繕について考えを伺う。

村長

①路線バス等の運行本数の増については、留萌振興局管内全体としての地域交通に関する課題となることと思いますので、管内地域公共交通計画での位置づけなど、関係市町村、関係機関と連携を図りながら検討を深めてまいりたいと考えます。緊急搬送の時間短縮については安全を第一に考慮した上で、更なる時間短縮を図るための、より効果的な対応策、また、支署職員の救急救命に関するスキルの向上など、有効な手立てについて検討、要請して参りたいと考えます。介護サービス体制の拡充については、令和5年度中に第9期計画

策定に向けニーズ調査などを実施いたしますので、この調査のなかで得た住民の要望などから、求められるサービス、拡充可能なサービスがないかなどを整理し、人員体制を確保しつつ実施可能なサービスについて、さらに検討・協議を深めて第9期計画に盛り込み策定していきたいと考えます。冬期間の交通安全対策についてですが、基幹道路である国道、道道の除排雪、地吹雪対策として防雪柵の設置、矢羽根付きポールを設置など、冬期間の円滑な、安全な交通が確保できるよう、関係機関に引き続き要請してまいります。

②長期的な視点に立つて、切れ目なく、粘り強く、取組を進めることで、村に住み続けたい魅力を感じてもらえることにつながると考えます。

③ふじみ保育所での給食の開始は、保護者の意見等十分に聞きながら、検討・協議してまいりたいと考えます。学習塾の無料化は、学習機会づくりの一つの方策でもありますが、塾にお

ける学習内容の充実を検討しながら「学びの場」として、しっかりと提供していきたいと考えます。

④本村の特色を生かした、より戦略的で効果的な移住・定住の促進に向けて取組を進めてまいりたいと考えます。

⑤体育施設の維持、更新につきましては今後の利用状況を踏まえ、地域住民ニーズの変化に対応した地域全体での公共施設の在り方を検討したい。

一問一答

議員

少子化子育て支援の一環として、出産祝い金については、平成20年の改定が最後で1子につき20万円です。他町村では金額的に改定されていることについて、どのようにお考えか。

村長

村として子育て支援、子どもが少しでも増えていくためにどんなことがあるのかということを検討すべきと考えます。

一般質問



長谷川 幸廣 議員

Q 用水路整備事業等への 村の負担について

A 財政状況を勘案しながら
負担割合について検討したい

議員 水田機能のあり方について

今、国の水田活用計画の政策が変遷を迎えている中、村内の各地域で今後のあり方を検討し、水田機能の維持又は畑地化と考え話し合いが持たれているが、作物を生産するに当たり用水機能は欠かせないものであり、必要用水路の整備を事業にて改修工事や基盤整備を検討しているというところである。

地区の将来を担っていく若手後継者、農業法人に離農農地が集中し、経営規模拡大の中、農業経営を取り巻く環境が厳しい折り、地域農業を今後継続させていく上で、個人負担を最小限に抑え、経営を継続するため、この事業に村が最大限負担してはどうか。村長の考えをお聞きたい。

村長

本村における農地等の基盤整備については、昭和44年に団体営事業の北明里地区は場整備事業を皮切りにスタートし、各地区

において整備されてきたところであり、その殆どが昭和50年代に整備されたもので、都度補修は行われてきておりますが、どの施設も40年以上が経過し、老朽化が激しく、特に用水路においては、各地区とも多数の箇所で大規模な漏水があり水量の確保に苦慮している状況となっているところであります。

その様な状況の中で、令和2年度に各地区で行われた集落懇談会において、農業者から基盤整備事業の実施の意向が示されたことから、村におきましても各種事業の内容を調査し、令和3年3月には関係機関と連携しながら各地区で基盤整備に係る事業説明会を開催し、詳細な事業内容の説明を行ったところであります。その後、各地区で検討が進められ、昨年の11月から本格的に実施に向けた話し合いが行われてきたところではございますが、基盤整備事業においては、計画策定で2年、調査計画で2年、工事施工で10年、その後

10年間で工事費を償還すると仮定すると、支払完了まで24年を要し、現状の法人を含めた村の農業者は、56経営体で、うち33経営体が60歳以上と、半数以上を占めており、そのうち後継者がいる経営体も4経営体しかないことから、事業参加に躊躇している農業者もおられると聞いているところであります。

そのようなことから、持続可能な農業を維持するため、また、村の農業の将来を担っていく若手農業者の生産意欲を減退させないためにも、農業生産の基盤である用水路を始め、農地などの基盤整備事業は、喫緊の課題であり、必要不可欠な事業であると考えております。今後、各地区の基盤整備事業の実施



宮本 村長

方針、また、活用する補助事業や整備内容等が明らかになった段階で、各補助事業のガイドラインを参考とし、村の財政状況も十分勘案しながら事業費の負担割合について検討して参りたいと考えておりますので、ご理解願います。

一問一答

議員

数少ない農業者、高齢のため、また畑地化という問題で、迷っている方が離農という状況になるのでは。

村長

各地で事業が実施されるということになれば事業規模もかなりのものになる。村の財政状況を見ながら、農業者の方が安心して食料生産を営むことができ、村の基幹産業として永続的につながっていくように、将来展望を見ながら、果敢な判断をしたい。

議員

離農ということになると人口減少に繋がりがり、地域の崩壊ということも考えられる。基幹産業を守るべく最大限の配慮を願いたい。

令和5年度 各会計総額 30億4,260万円の 予算を可決

会計区分	予算額	前年度比
一般会計	23億3,950万円	1.3%
国民健康保険特別会計	2億2,100万円	△15.0%
介護保険特別会計	1億8,690万円	△1.7%
後期高齢者医療保険特別会計	2,360万円	10.8%
簡易水道事業特別会計	1億5,110万円	4.6%
農業集落排水事業特別会計	1億2,050万円	16.1%
合計	30億4,260万円	0.4%

予算審査 特別委員会

予算審査特別委員会は、3月7日、8日にわたり、令和5年度各会計予算を審議し、全ての会計を全員賛成で原案どおり可決しました。



山本 委員長

主な質疑

総務費

○地域おこし協力隊事業費

○高場副委員長

○次年度協力隊員の募集の予定は。

○村田副村長

業務提案型、農作業支援型の2つの分野で募集を行っている。

○鎌田委員

委託費、活動内容は。

○村田副村長

観光、産業振興推進活動、学習支援活動、交流イベント企画運営等の事業に取り組んでいる。

農林水産業費

○農業委員会費

○高場副委員長

農業委員会委員への女性の登用の促進についての見解は。

○宮本村長

幅広い色々な視点をもって農地の問題に対応することは必要である。選ばれることは有意義なことである。

○鳥獣害対策費

○三谷委員

有害鳥獣駆除報奨金1頭当たりどのくらいか。

○寺崎経済課長

エゾシカ96頭50万円、ヒゲマ7頭25万円で計上している。

○高場副委員長

農業振興地域整備計画図書作成業務委託の中身は。

○寺崎経済課長

10年を見通して地域の

農業振興を図るための必要な事項を定め、図面等を作成するもの。

商工費

○商工業振興費

○斉藤委員

起業者支援補助金の計上がないが。

○寺崎経済課長

関係機関と調整が済んだ後に計上を考えている。

○観光費

○鎌田委員

今年の観光についてどのような計画をしているか。

○寺崎経済課長

岬まつりのほか通常イベントに春のイベントを追加で計画している。

土木費

○住宅管理費

○高場副委員長

住生活基本計画改修業務、耐震改修促進計画については、出来上がりを示せるか。

○長谷川主任技師

住生活基本計画については年度末に完成、耐震改修促進計画については

出来上がっている。

消防費

○災害対策費

○高場副委員長

自主防災組織について次のステップにいく必要があると思うが。

○村田副村長

組織への指導、支援を行いつつ、残りについても設立出来るよう積極的に支援したい。

教育費

○学校管理費

○高場副委員長

ソーシャルワーカー等派遣業務についてどのように活用するか。

○大西教育次長

スクールカウンセラー、パートナーティーチャアの派遣により心の教育部分の推進を行う。

○三谷委員

部活動の地域移行に関する状況は。

○大西教育次長

アンケート調査を実施し、結果を踏まえ方向性を決定したい。

○学校給食費
鎌田委員

スクールランチ値上りが続く状況での価格の見通しと、反応は。

▲ 大西教育次長

物価高騰に対して今年度は据え置きで行えた。多くの方が利用されている部分からみてもある程度満足いただいていると思う。

○社会教育総務費
高場副委員長

金比羅神社の補修内容は。

▲ 大西教育次長

海上鳥居の補修として

○体育施設費
長谷川委員

スキー場の開設時期の遅れに対する対策は。

▲ 大西教育次長

着雪の悪い個所への雪の移設等をし、開設期間を確保したい。

歳入

○森林環境譲与税
加藤委員

増額となっているが算定方法は。

▲ 加藤総務課長

私有林の人工林の面積、林業の市町村ごとの就業人数の人口より案分し積算されている。

○民生費国庫補助金
高場副委員長

▲ 小川住民課長

バス置き去り防止事業国庫補助金でどのような対策を講じるか。

バス置き去り防止事業国庫補助金でどのような対策を講じるか。

★議長所感

令和5年度予算審査特別委員会、骨格予算ではございましたが、令和5年度において村民の生活の上で欠かせない重要な予算が全て取り込まれている中で、活発な審査が行われたことと思えます。冒頭、副村長からの説明で、村の予算に対する骨格的なものを説明いただきましたが、決算審査でも度々訴えられてきました。6.3%と管内断トツでございます。さらには地方債がおよそ33億ということ、それに対して基金残高が30億、実質的には借金がゼロに近い極めて健全な財務でござい

ます。さらに一般会計に絞れば、地方債が一般会計基金よりも少ないというところは初山別村だけです。他の町村は借金が多いわけです。ここは特筆するべきことで、大変すばらしい財政運営であると思います。来年度以降、新たに選ばれた村長さんのもとで、予算執行されるわけですが、なにはともあれ若者が定住し、そして1人でも2人でも子どもをつくっていただいで人口減に歯止めを効かせるという予算案が重要だと思えますので、今後とも基幹産業をしつかり支えて、若者の定住策に最大限の力を入れていただきたいというのが、私の個人的な意見でございます。



木村 議長

議会のうごき

2 月		3 月	
13	例月出納検査 (監査委員)	7	第1回定例会 (議長外議員全員)
20	議会運営委員会 (委員長外委員全員及び議長)	8	予算審査特別委員会 (議長外委員全員)
24	羽幌町外2町村衛生施設組合議会定例会 (斉藤議員・羽幌町)	10	例月出納検査 (監査委員)
	北留萌消防組合議会定例会 (加藤議員・羽幌町)	4 月	
	留萌管内町村議会議長会臨時総会 (議長・苫前町)	12	議会報発行特別委員会 (委員長外委員全員)
27	議会全員協議会 (議長外議員多数)	18	例月出納検査 (監査委員)

編集後記

「五公五民」のワードがツイッターでトレンド入りした。2月に財務省が発表した2022年度の「国民負担率」47.5%は更に上がる要素満載だ。年金に関しては、4月分から支給額が増える。3年ぶり4回目のマクロ経済スライドが発動されたが、もともと年金額の上昇が物価や賃金の上昇より抑えられている上に、発動されなかった年の調整率が翌年以降に持ち越され、次に発動する時に一気に引かれる仕組みから実質減額。私達の生活はどんどん苦しくなっている。この現状をしつかり見据え、変えていくために1人ひとりが声を上げていく事が重要だと私は思う。

(文責・三谷 博子)

議会報発行 特別委員会

- 委員長 三谷 博子
- 副委員長 長谷川幸廣
- 委員 山本 康男
- 委員 加藤 一裕

4月のこんなことあんなこと

初山別中学校入学式



真新しい制服に身を包んだ7名の新入生が初山別中学校へ入学しました。校長先生やPTA会長からの祝辞を受け、その後、長谷川蒼人さんによる「新入生誓いの言葉」が読み上げられました。(4月6日)



初山別小学校入学式



初めての学校生活に緊張と期待に胸を膨らませた7名の新1年生が在校生の暖かい拍手で迎えられました。

新1年生は担任の先生の引率で入場し、その後一人一人名前を呼ばれると大きな声で返事をしていました。

(4月6日)



ふじみ保育所入園式



3名の元気な園児が、ふじみへき地保育所へ入所しました。

園児達は名前を呼ばれると大きな声で返事をしていました。最後は担任の先生からもらったメダルを首から提げ、みんなで記念写真を撮ることが出来ました。(4月4日)



令和5年度 初山別村新規採用職員の紹介

武田 将典 (たけだ まさのり)



【出身地】
初山別村出身
【生まれ年】
平成10年10月生まれ
【出身校】
北星学園大学

【配属】 経済課農林畜産係
【抱負】 皆様に些細なことでも頼っていただける職員を目指します。よろしくお願いします。

佐々木 頼人 (ささき らいと)



【出身地】
天塩町出身
【生まれ年】
平成15年12月生まれ
【出身校】
日本工学院
北海道専門学校

【配属】 教育委員会社会教育係
【抱負】 初山別村のために、精一杯頑張りますので、よろしくお願いします。

● 4月のできごと ●

日(曜)	できごと
3(月)	村職員辞令交付式
4(火)	ふじみ保育所入園式 教職員辞令交付式
5(水)	ほしっこくらぶ
6(木)	初山別小学校入学式 初山別中学校入学式
9(日)	北海道知事・北海道議会議員選挙投開票
12(水)	乳幼児健診
13(木)	予防接種
24(月)	当選証書付与式
25(火)	農業みらい開拓クラブ総会
26(水)	ほしっこくらぶ会場開放日 初山別村担い手センター総会
27(木)	予防接種
28(金)	農業委員会総会



5月の「ほしっこくらぶ」は17日、31日、開催予定です。

ほしっこくらぶ - 4月号 -

今月のほしっこくらぶは
☆じゆうあそび
☆よみきかせ でした。 (4月26日)



令和5年4月執行統一地方選挙 北海道知事・北海道議会議員選挙(4/9) 初山別村長・初山別村議会議員選挙(4/23)

4年に一度行われる統一地方選挙。前半戦の知事・道議会議員選挙は、初山別・豊岬・有明の3箇所午前7時00分より投票が開始されました。開票は即日開票で、自然交流センターにて午後8時00分から開始されました。

後半戦の村長・村議会議員選挙はいずれも無投票当選で、現村長においては、5期連続の無投票当選となりました。議員においては現職7名の体制となり、立候補者数が定数を下回り、初の定数割れとなりました。

道知事・道議会議員選挙

●各投票所における状況（知事選挙）

	当日有権者	投票者・投票率			
		～12時	12時～	期日前・不在者	合計
第1投票所 (初山別)	461人	171人 37.09%	73人 15.84%	133人 28.85%	377人 81.78%
第2投票所 (豊岬)	337人	137人 40.65%	44人 13.06%	57人 16.91%	238人 70.62%
第3投票所 (有明)	153人	95人 62.09%	10人 6.53%	27人 17.65%	132人 86.27%
計	951人	403人 42.38%	127人 13.35%	217人 22.82%	747人 78.55%

※紙面の都合上、知事選挙の状況のみ掲載しています。

●知事選挙最終投票者数・投票率

当日有権者数	951人
期日前・不在者投票者数	217人
最終投票者数	747人
最終投票率	78.55%
前回投票率	82.44%



村長・村議会議員選挙

村長選で無投票当選を果たした宮本憲幸氏、そして村議会議員選挙の7名の当選者に対する当選証書の付与が4月24日、役場で行われ、村選挙管理委員会の立田委員長から当選者一人一人に当選証書が手渡されました。

●村議会議員当選者

(数字は年齢)

齊藤 勝博 (無・現)	45
鎌田 健治 (無・現)	73
長谷川幸廣 (無・現)	72
高場志津子 (無・現)	76
三谷 博子 (無・現)	72
加藤 一裕 (無・現)	66
木村 健一 (無・現)	67

※届出順



こんにちは 保健師です

フレイルを 予防しよう

日本人は男女ともに、平均寿命が世界のトップレベルですが、健康寿命（日常生活が制限されずに元気に生活できる期間）は平均寿命より10年ほど短くなっています。つまり多くの人が、10年ほどの期間を介護が必要な状態で暮らしているということです。

健康寿命をのばすには、フレイルを予防することが重要です。フレイルとは、高齢になって筋肉の衰えや運動、認知機能の低下など「心身の活力が低下した状態」のことです。フレイルが進行していく要因として、①高血圧や糖尿病などの「生活習慣病の重症化」②見たり、聞いた

たりする心身の機能の「老化による衰え」が挙げられます。年だから仕方ないと対策をとらずにいるとフレイルが進行し、心身の衰えがより早く進んでいきます。そのため、高齢期の健康づくりでは、フレイルの予防・改善が重要なポイントになります。

フレイル予防のための 4本柱

【食事・栄養】

たんぱく質が不足すると、筋肉をつくる力も低下し、筋肉量が減少するため、1日1回は肉類を食べるように心がけましょう。1回量は自分の手のひらにのるくらいを目安に食べるようにし、3食のうちどこかに魚、卵、豆腐などをプラスすればビタミンやミネラルなどのバランスもよくなります。

1日3食、栄養バランスのよい食事を心がけ、体力や免疫力を保持しましょう。



【身体活動・運動】

筋トレや有酸素運動などで、積極的に体を動かし、筋力の低下を防ぎましょう。

心肺機能を高めたり、高血圧を改善するのに有効な有酸素運動の代表はウォーキング。特別な器具などもないので、自分のペースでできます。

スクワットや上体起こしなどの筋力トレーニングは、10回を目安にゆつくり、ややきついと感

【口腔ケア】

嚙む力が弱まったり、食べこぼしが増える、食事中にむせるなど、口の機能が弱り始めている人は、口腔体操（パタカラ体操）などで、口や舌の機能を守ることが大切です。「パ」「タ」「カ」「コ」をそれぞれ5回ずつ大きな声ではっきりと発音してみましよう。

また、半年に1度は歯科検診を受け、口の中のメンテナンスをしましょう。

歯磨きや義歯のお手入れなどで、口の中を清潔に保つことは

病気を予防することにもつながります。

【社会参加】

家に閉じこもり、人とのつながりが希薄になってくると、様々なことへの関心が失われていきます。そこから食欲減退、身体機能の低下につながっていくため「社会とのつながり」を維持していくことが重要です。

買い物、通院、知人との会合など、1日1回は外出しましょう。

フレイルの予防は、栄養、運動、口腔ケア、社会参加の4本柱を一体的に考えることが大切です。フレイルの段階で対処すれば健康に戻ることもできますので、健康寿命を延ばすため、取り組めるところから始めてみましょう。（担当 大水）



お知らせ

自動車税種別割の納期限は 5月31日(水)です！

自動車税種別割は、4月1日現在運輸支局に登録されている所有者（所有権留保自動車の場合は使用者）に課税される税金です。忘れずに納期限までに納めましょう！

■自動車税種別割納税通知書の発付日は、5月8日(月)です。お手元に届かない場合は、札幌道税事務所自動車税部

(☎011-746-1119)までご連絡ください。

■自動車税種別割は、次の方法で納付できます。

- ・留萌振興局や全国の金融機関での「窓口納付」
- ・「口座振替」
- ・インターネットサイトからの「クレジット納付」
- ・指定の「コンビニエンスストア」での納付

- ・スマートフォンアプリを利用した「スマホ納税」
- ・「インターネットバンキング」
- ・「ペイジー対応ATM」からの納付

詳しくは、道税ホームページをご覧ください。

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/sm/zim/>

【お問い合わせ先】

留萌振興局税務課納税係

☎0164-4218418
(8時45分～17時30分)

6月1日は「電波の日」です

総務省では6

月1日を「電波

の日」と定め、

6月10日までの

「電波利用環境

保護周知啓発強化期間」に電波

利用に関するルールの周知・啓

発活動を行います。

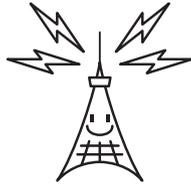
総務省北海道総合通信局では、

電波の使われ方を監視し、適正

な電波環境の維持に努めています。

電波に関する困りごとやご相談は、お問い合わせください。

電波に関する困りごとやご相談は、お問い合わせください。



談は、お問い合わせください。

【お問い合わせ先】

総務省北海道総合通信局

☎011-737-0099

【電話受付時間】

8時30分～12時0分、

13時0分～17時0分

(土・日・祝日を除く)

6月は「外国人労働者問題啓発月間」です！

国内で就労している外国人は多数おりますが、その就労状況をみると、社会保険等の未加入

や適正な労働条件が確保されて

いない等の問題が散見されます。

このような状況を踏まえ、外

国人を雇い入れる際は、次の3

点をご確認ください。

①就労が認められる在留資格で

あること

②雇入れ・離職の際には、それ

ぞれハローワークに届出を行

うこと

③労働保険・社会保険等の加入

をはじめ適正な雇用管理を行

うこと

なお、厚生労働省では労働施策

総合推進法に基づき、外国人

労働者の適正な雇用管理のための指針を定めていますので、ご確認いただき、外国人を雇用する際は、ルールを守って適正に雇用するようお願いいたします。

また、お問合せにつきましては、お近くのハローワーク又は労働基準監督署までお願いいたします。

●ハローワーク留萌

☎0164-4210388

●留萌労働基準監督署

☎0164-4210463

羽幌警察署からのお知らせ

自転車の安全利用の促進

■自転車に 乗るならば ヘルメット

○ヘルメットを着用しましょう。

令和5年4月1日から全ての

自転車利用者に対して、ヘル

メット着用努力義務が課さ

れることになりました。

○交通ルールを守りましょう。

○自転車安全利用五則が新しく

なりました。車道が原則、左

側通行。歩道は例外、歩行者

を優先。

北海道立羽幌病院からのお知らせ

令和5年6月外来診療体制			月	火	水	木	金	応援医師等(変更の場合もあります。)	受付時間
午前	予約優先	内科第1診察室	○	○	○		○	消化器内科 佐々尾医師	8:00~11:00
						○		呼吸器・禁煙外来 重原医師(1日・15日完全予約制)	
	予約制	内科第2診察室	○	○	○	○	○	(第4水曜日28日は休診)	完全予約制
					○			循環器内科(第4水曜日28日) 留萌市立病院 高橋医師	
			○	○	○	○	○	砂川市立病院 木村医師(29日) *変更となる場合もあります。	
予約制	整形専門外来	○					引野医師(5日)	予約制	
予約優先	整形専門外来				○		穴口医師(1日・8日・15日・22日・29日)	8:00~11:00	
午後	予約制	フレイル外来	○					佐々尾医師	完全予約制
		内科(呼吸器・禁煙外来)				○		呼吸器・禁煙外来 重原医師(1日・15日完全予約制)	
	予約優先	内科・外科・整形外科(総合診療医)		○		○		(整形専門外来診療日は内科のみ)	13:30~15:00
	予約制	整形専門外来		○				渡部医師(13日・27日)	完全予約制
			○					覚田医師(12日・26日)	完全予約制
予約優先	整形専門外来			○			穴口医師(7日・14日・21日・28日)	13:30~15:00	
小児科			○	○	○	○	○	旭川医大医師(12日・26日) *変更となる場合もあります。	8:00~11:00 13:00~15:00
婦人科(毎週火曜日)				○				金野医師 (6日・13日・20日・27日)	8:00~11:00 13:30~15:00
眼科(毎週火曜日及び第1・3水曜日)				○	○ <small>予約検査のみ</small>			旭川医大医師 *変更となる場合もあはす。 (6日・7日・13日・20日・21日・27日)	全日 完全予約制
泌尿器科(毎週木曜日)						○		札幌医大医師(1日・8日・15日・22日・29日)	8:00~10:30
耳鼻咽喉科(第1・3水曜日)					○			札幌医大医師(7日・21日)	完全予約制
皮膚科(毎週金曜日)							○	札幌医大医師(2日・9日・16日・23日・30日)	8:00~11:00

※外科と整形外科の外来は、午前は緊急性のある方のみとなり、定期受診や関節注射は午後となります。
 ※午前の内科は予約優先で診察を行うため、予約をしていない場合は待ち時間が長くなることがあります。
 ※木村医師の総合診療は、希望された方全てに対応できない場合があります。
 ※平成30年11月から、毎週月曜日の午後に「フレイル外来(完全予約制)」を始めました。
 ※平成31年4月から、「胃がんリスク健診(保険外診療)」を始めました！
 ※予約制で、人間ドックは水曜日、特定健診及び生活習慣病健診は月～木曜日に実施しています。
 ※巡回診療は、九重コミュニティセンター(苫前町)で15日日(木)に行います。

北海道立羽幌病院：羽幌町栄町110番地 (電話 0164-62-6060)

ひとのうごき

～令和5年4月末～

人口と世帯数

人口 1,076人
(△4人)
男 526人
女 550人
世帯数 525世帯
(△3世帯)
()は前月比

転入

4/3 奥田 丞治(初山別)
由美
啓斗
稜真
4/3 西條 直志(初山別)
4/3 水上 そら(初山別)
4/4 I WAYAN EDI SENA JAYA
(初山別)
4/4 I WAYAN YOGA SETIAWAN
(初山別)
4/4 KOMANG ENDRI SEDANA
(初山別)

4/20 富士原 秋弘(初山別)
4/24 満保 僚太(明里)

おくやみ

4/27 梅澤 安男
76歳(有明)
4/30 長谷川 百合子
81歳(有明)



● 今月の主な行事予定 ●

(5/12～6/13)

月	日	行 事 等
5月	12(金)	広報しよさんべつ配布 (5月号) 破碎ごみ・危険ごみ (有明・栄・豊岬・明里・共成)
	13(土)	第1回しよさんべつ春まつり
	14(日)	
	15(月)	
	16(火)	総合健診 (豊岬)
	17(水)	総合健診 (初山別) ほしっこくらぶ
	18(木)	総合健診 (有明)
	19(金)	粗大ごみ
	20(土)	花いっぱい運動 (初山別地区 国道花壇植栽)
	21(日)	
	22(月)	
	23(火)	
	24(水)	
6月	25(木)	ふじみ保育所歯科健診 予防接種
	26(金)	広報配布 (お知らせ版)
	27(土)	
	28(日)	
	29(月)	
	30(火)	
	31(水)	ほしっこくらぶ会場開放日
7月	1(木)	
	2(金)	
	3(土)	保・小・中合同運動会
	4(日)	
	5(月)	
	6(火)	
	7(水)	ほしっこくらぶ
	8(木)	予防接種
	9(金)	
	10(土)	
	11(日)	
	12(月)	
	13(火)	広報しよさんべつ配布 (6月号)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定されている行事などにつきまして、中止や延期、規模縮小などの措置をとることがありますのでご了承願います。

行政相談委員の委嘱について

木村朱美氏が、引き続き、令和5年4月1日付けで総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は役場と皆様のパイプ役です。年金・窓口サービス・登記・道路などの役場の仕事について、お困りのことがありましたら、行政相談委員へご相談ください。

分収造林契約継続感謝状贈呈式

初山別村では、緑化意識の高揚や啓発、林業後継者の育成を目的とし、分収造林契約を締結しました。(天皇陛下御即位記念分収造林)分収造林を長年にわたり継続していることとして、留萌北部森林管理署長より木製感謝状をいただきました。

分収造林制度とは、造林者(国以外の者)が契約により国有林(国が所有している山林)に木を植えて、一定期間育て伐採し、その収益(販売代金)を国と造林者とで一定の割合で分収することをいいます。国産材が利用されること



で、森林・林業・木材産業が活性化し、地域に雇用を生み、山村の活性化にも期待されます。

(3月28日)

永年勤続農業委員表彰式

長年にわたり農業委員として農地関係法の適正な事務と地域農業の振興に努め、北海道農業の発展に寄与されました渡辺一光氏、江端健一氏、佐藤實氏、金田進氏へ、一般社団法人北海道農業会議より永年勤続農業委員表彰が贈られました。(3月25日)



初山別村民憲章 体をきたえ、心を見がき明るい村にしましょう。